

TTC定例山行実施記録

2014年10月15日 報告者:肥田美佐子

山行名	大菩薩嶺から大菩薩峠 [2056.9m 山梨県]				
実施日	2014年10月11日(土) 日帰り ハイエース利用				
天候/参加人員	天候:晴れ/曇り レベル:★☆☆ 参加者:申込12名/実施12名(男6名/女6名)				
パーティスタッフ	CL/計画:、SL:、会計:、救護:、写真: スタッフ名削除				
参加メンバー	参加者氏名削除				
費用 4,500円/人 カンパ金:612円	[支出] ・ハイエースレンタル料金:16,848円 ・ドライバー謝礼:18,000円 ・燃料代:@130×(250+50)km/5km=7,800円 ・高速代:4,620円(3,030+1,590) ・入湯料:@510×12人=6,120 支出合計:53,388円 [収入] 4,500円×12人=54,000円 差額:612円 ⇒ カンパ金				
累積標高差 約535m 歩行距離 約7.3km		歩行時間	休憩時間	行動時間	歩行時間率(実行/計画)=76.7% 行動時間率(実行/計画)=85.8%
	ガイドブック	3:30	—	—	
	計画	4:05	1:25	5:30	
	実行	3:08	1:35	4:43	
実行コースタイム記録					
0:28					
ヨーカ堂前====東名高速厚木IC====圏央道====談合坂SA====勝沼IC====上日川峠.....福ちゃん荘.....					
6:30	6:35	8:12-23	8:47	9:30-42	10:10-20
1:00(途中休憩5分)	0:10	0:10 (昼食)	0:25	0:35	0:25
.....雷岩.....大菩薩嶺.....雷岩.....大菩薩峠.....福ちゃん荘.....					
	11:20	11:30-40	11:50-12:40	13:05-15	13:50-14:00
.....上日川峠====天目山温泉====勝沼IC====談合坂SA====相模湖IC====ヨーカ堂前					
14:25-14:30	15:00-16:10	16:25	16:45-17:00	17:15	18:30
コースの概要、特記事項、反省事項等					
<p>計画では、相模湖から中央道を利用することになっていたが、新しくできた圏央道を実際に利用してみて今後の参考にしてみたいという思いから、及川中原、林を先に経由(ピックアップ)して6:30にヨーカ堂前を出発した。東名厚木インターから圏央道方面に乗ったが、高尾山出口手前1キロメートルほどから渋滞が発生した。結局、相模湖東を過ぎるまでだらだらとした渋滞が続き、渋滞が解消したのは相模湖インターを過ぎたあたりからだった。分かったことは、相模湖東近くの中央道に他の2車線から合流する車が多いため、そこから高尾山出口手前まで渋滞が続いていたということだった。設計上のミスとしか言いようがない状態で、相模湖インターから乗れば、渋滞が解消された高速に乗れるということが判明した。参加者の皆さんには100円ほど余計に消費していただいたのに、勝沼インターには計画より22分遅い到着となってしまった。今後、出発時間によっては中央道は相模湖インターから乗ることが正解だということが確認できた。帰りは、圏央道を利用したほうが時間短縮が図れる可能性がある。</p> <p>勝沼から上日川峠までは急坂で狭い山道を30分ほど登って到着した。駐車場は無料だったが、多くの車がすでに駐車しており、係りの人に林の中の駐車スペースに案内された。それでも、登山口の近くだったのでほっとした。トイレを済ませ、準備体操をしてゆっくりと登り始める。傾斜が緩い樹林帯を30分近く歩き、福ちゃん荘に着く。「キノコ汁」に入れるキノコが干してあり、興味津々だったが眺めるだけにした。10分間の休憩後歩き始めると、途中から急登になり、強い日差しに汗が噴き出してくる。しかし、途中振り返ると、富士山と手前の何層にも重なった山並み、そして上日川ダム湖を美しく眺めることができ、疲れが癒された。</p> <p>雷岩に11:20に着き、そのまま大菩薩嶺まで歩いた。大菩薩嶺では眺望がないため、写真撮影のみで雷岩まで戻り、昼食にした。富士山の雄大さを味わいながら昼食を取れる幸せを十分味わうことができた。</p> <p>雷岩から大菩薩峠までは尾根歩きで、目の前には熊笹の斜面と木々のコントラストがため息の出るほど美しく広がり、何度か後ろを振り返っては景色を目に焼き付けた。大菩薩峠には介山荘があり、アイスキャンディや手ぬぐい、梅干しなどを購入するメンバーも見られた。介山荘からは林道で車も通れる道だったが、ほとんど舗装はされておらず、紅葉した木々の中を歩くことができる。登りはゆっくりと時間をかけたが、下りは少しスピードを上げて歩いた。時々振り返って皆の様子を観察したが、皆テンポよく歩いている様子だったのでそのまま下った。登り、下りとも計画より短縮となり、上日川峠には計画より50分早く着くことができた。スタートが12分遅れだったので、1時間以上の短縮となった。</p> <p>帰りはアルカリ泉の天目山温泉に寄り、つるつる肌を喜びながら相模湖インターに向かった。渋滞もなくスムーズに走行でき、計画より1時間ほど早くヨーカ堂前に到着した。今回の山行は天候に恵まれ、景色を堪能することができた。※計画では★★だったが、結果としては★☆☆に感じられるのんびり、ゆったりとした山行であったためレベルを変更した。</p>					